

交渉情報	NO.139	郵便事業会社信越支社 総務部
JP労組 信越地方本部	2012年5月15日	添付資料:5枚

郵便事業会社平成23年度決算の状況

郵便事業会社信越支社総務部は、本日（5月15日）「郵便事業会社平成23年度決算の状況」について地方本部に説明してきました。

本件は、本日16時から本社で行われた報道発表を受けて説明してきたものです。

営業損益は、前年の▲1,034億円から811億円、計画の▲403億円から180億円改善された▲223億円となりました。

郵便事業については、郵便物数が191億791万通（対前年▲3.6%）と減少が続き、収入面においても対前年▲512億円という状況でしたが、組合員の頑張りによるオペレーション費用の削減やゆうパック・ゆうメール等の営業努力及び組合員の痛みを伴った人件費の削減等もあり大幅な損益改善につながったとしています。

なお、詳細については、職場事業推進委員会の場での確認や本部情報を参照願います。

本件に関する意思疎通方法については、既に報道発表され、明日の朝刊にも掲載されることから早急な社員周知が必要と判断し、職場事業推進委員会での窓口説明と併行して速やかに社員周知を行うこととしましたのでご理解願います。